

## 第 23 回全日本大学女子駅伝対校選手権大会 大会要項

1. 主 催 社団法人 日本学生陸上競技連合、仙台市、読売新聞社
2. 運営協力 東北学生陸上競技連盟、宮城陸上競技協会
3. 後 援 宮城県、日本テレビ放送網、報知新聞社
4. 特別協賛 スターツグループ
5. 協 力 宮城県警察本部、仙台市交通指導隊
6. 期 日 平成 17 年 11 月 27 日 ( 日 ) 正午スタート
7. コ ー ス 39 k m ( 6 区間 )  
宮城陸上競技場スタート 仙台市役所前広場フィニッシュ  
1 区 ( 6.0Km) 第一中継所：白石興産前  
2 区 ( 4.0Km) 第二中継所：JR 貨物宮城野原駅前  
3 区 ( 6.7Km) 第三中継所：太白区役所バス停前  
4 区 ( 10.0Km) 第四中継所：セブンイレブン仙台鷺ヶ森前  
5 区 ( 4.0Km) 第五中継所：泉区役所  
6 区 ( 8.3Km) フィニッシュ：仙台市役所前広場
8. 出場資格 ( 1 ) 平成 17 年度 ( 社 ) 日本学生陸上競技連合登録競技者。  
( 2 ) 各地区学連から選抜されるチーム数は 19 校とし、各地区学連の代表校数は次の通りとする。  
関東 6 校、関西 4 校、東海・中国四国・九州各 2 校、北海道・東北・北信越各 1 校  
( 3 ) 昨年度大会上位 6 校 ( 立命大・名城大・城西大・佛教大・京産大・城西国大 ) で参加を希望する大学。  
( 4 ) 東北学連選抜 1 チーム ( 但し、2 3 回大会に限る )  
( 5 ) 総出場校は(2)の 19 校と(3)の 6 校、(4)の 1 チームで 26 チームとする。
9. チーム編成 1 チーム 10 名 ( 監督 1、マネージャー 1、選手 8 ) をもって編成する。なお、チームエントリーの段階ではさらに選手 2 名を加えて登録することができる。
10. 申込方法 主催者から送付されるチームエントリー用紙に記入し、平成 17 年 11 月 2 日(水)12 時 00 分までに大会事務局に申し込むこと。  
メンバーエントリー ( 正選手 6 名、補欠 2 名 ) 2 部は健康に関する申立書を添えて平成 17 年 11 月 26 日 13 時までに大会事務局へ持参提出のこと。
11. 競技方法 競技は、平成 17 年度日本陸上競技連盟競技規則・駅伝競走規準および本大会実施要項により実施する。ただし、競技中に競技者が競技続行できなくなった場合、走者の交代は認めず、チームは失格となる。なお、希望があれば次の区間から走ることができるがこれ以降の区間記録は参考記録とする。

12. 日程	監督会議	11月26日(土) 14時30分	仙台市役所本庁舎8階ホール
	閉会式	" 16時00分	"
	競技スタート	11月27日(日) 12時00分	宮城陸上競技場
	閉会式	11月27日(日) 15時00分	仙台市役所本庁舎8階ホール

13. 表彰  
優勝校には、日本学生陸上競技連合会長杯・仙台市長杯(予定)を授与する。  
2位・3位には、日本学生陸上競技連合楯を授与する。  
4位から8位には、賞状と楯を授与する。  
各区間最高記録者には、賞状と楯を授与する。  
優勝チームの監督には、日本学生陸上競技連合楯を授与する。

14. その他  
(1) 参加各大学は、スクールカラーを用いたタスキを用意すること。  
尚、タスキは、長さ：1.6m~1.8m、幅：6cmを標準とすること。  
(2) 公道に直接目印となるマーキングすることを厳禁とする。  
(3) 参加大学へは旅費・交通費などに充てる為、本連合が定める補助金を支給する。  
(4) 宿泊については各大学自由とするが希望する大学は別途読売旅行が斡旋する。  
(5) 大会当日は遅くとも10時までに宮城陸上競技場に集合すること。  
(6) テレビ放映は日本テレビで12月3日 午前10:30~11:25分(予定)。

15. 大会事務局 〒983-0046 仙台市宮城野区西宮城野 11-10-3F  
東北学生陸上競技連盟  
TEL&FAX 022-295-2992